



# なんくるないさあ～

令和3年度  
第2学年だより  
2月号

## 『目指せ！各人の金メダル』

北京オリンピックを見ましたか。日本選手の活躍は見事でした。冬のオリンピック史上最多のメダルを獲得したことで分かります。各人の選手がこの大会に向けて準備をし、本番でその実力を発揮することは、これからの皆さんにも通じるものがあります。それらの一つが大学受験や就職試験です。

オリンピックにて結果を出すためには4年間という準備期間があります。既に始めている人もいるかもしれませんが、大きな目標に向かって与えられた準備期間で、どのような準備をしたかで結果は変わってくるはずです。各人が、心から「やりきった」「悔いはない」という思いや充実感があれば、結果はどうであれ金メダル以上の価値があると思います。それは、そこに行きつくまでの過程が十分に評価できるからです。もちろん、結果も大事です。また、そこまでの過程で得た知識や経験は、より一層自分自身を成長させてくれるものだと思います。

一人一人がメダルの獲得ができなくても、その舞台に立つことや参加することに意味があります。まずは自分がどのステージに立ち、どのような道を歩んでいくのかを考えて、これからの学校生活を送ってほしいと思います。その先に自らが設定したゴールにたどり着くのであれば、自分自身に金メダルをあげてほしいと思います。

選手のサポートはコーチがするように、皆さんのサポートは本校の先生たちが全力でしますので、最後に笑って表彰台に立てるように頑張ってみましょう。

# 「人」と「入」

ある小学1年生の子どもが漢字テストで×をもらってきましたが、本人は納得していませんでした。よく見ると、「人」と書くところに「入」と書いてありました。形が似ているので間違えたようです。要するに簡単なミスです。

「人間はミスをする生きものだ。」と言う学者もいます。明日より学年末考査が控えている皆さんには、このような簡単なミスがないようにしてほしいと思います。名前を書く。指示された欄に回答する。時間のある限り、見直しをする。当たり前のことをしっかりと行い、良い結果をもって3年生に進級してほしいと思います。

(学年教務担当)

## 修学旅行参加承諾書の結果

○参加承諾生徒数 155名 (93.9%)

○不参加承諾生徒数 10名 (6.1%)

上記の通り、参加承諾生徒数の割合が80%を越えましたので、学年としては実施の方向で引き続き準備を進めて参ります。しかし、今後のコロナ渦状況によっては中止と判断せざるを得ないこともあることは何卒御承知置きください。

併せて、旅行代金は2学年時に学年積立金の一部として納金していただいております。今後、納金いただいている保護者の方からは徴収することはありません。

(修学旅行担当)

# 2学年担任のオススメ本はこれ！

～今回は横山先生と霜越先生、副校長先生のオススメを紹介します～

## 『食べものから学ぶ世界史』 著者 平賀 緑

私たちは食べることで生命を維持しています。その生命の糧であるはずの食べものが世界の経済、政治、歴史、地政と密接に関わってきたことが分かりやすく記されています。3年生で履修する「世界史」の授業もより分かりやすくなると思います。今そして未来に生きる人として、知っておくべきことばかりです。

## 『GTO』 作者 藤沢とおる

## 『ROOKIES』 著者 森田まさのり

生徒に対して「愛」があります。「情」があります。「愛情」がいっぱいです。私もこんな先生になりたいなと思わせてくれた作品です。

## 『ボックス』 著者 百田 尚樹

二人の親友が高校のボクシング部を舞台に青春と友情を賭ける物語です。  
感動します！！